

第46回 北信越国民スポーツ大会

2025.8.22^火▶24^木



アーチェリー競技プログラム



主催 (公財) 日本スポーツ協会 富山県 長野県 福井県 新潟県 石川県
富山県教育委員会 長野県教育委員会 福井県教育委員会 新潟県教育委員会 石川県教育委員会
(公財) 富山県スポーツ協会 (公財) 長野県スポーツ協会 (公財) 福井県スポーツ協会 (公財) 新潟県スポーツ協会 (公財) 石川県スポーツ協会
共催 会場地市町 会場地市町教育委員会 **後援** スポーツ庁 **主管** (公財) 富山県スポーツ協会 富山県各競技団体



この大会は、競輪の補助を受けて開催します。

開 催 の 趣 旨

国民スポーツ大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

スポーツを行う者の心得（「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋）

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自らの属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

目 次

若 い 力	・ ・ ・ ・ ・ 1	競 技 日 程	・ ・ ・ ・ ・ 9
富 山 県 民 の 歌	・ ・ ・ ・ ・ 1	競 技 規 則 及 び 競 技 方 法	・ ・ ・ ・ ・ 10
大 会 長 あ い さ つ	・ ・ ・ ・ ・ 2	立 順 表	・ ・ ・ ・ ・ 11
富 山 県 議 会 議 長 祝 辞	・ ・ ・ ・ ・ 3	監 督 ・ 選 手 名 簿	・ ・ ・ ・ ・ 13
富山県アーチェリー協会会長あいさつ	・ ・ ・ ・ ・ 4	競 技 の 見 方	・ ・ ・ ・ ・ 16
黒 部 市 長 歓 迎 の こ と ば	・ ・ ・ ・ ・ 5	前 回 ま で の 成 績	・ ・ ・ ・ ・ 17
競 技 会 役 員	・ ・ ・ ・ ・ 6	会 場 案 内 図	・ ・ ・ ・ ・ 19
競 技 役 員	・ ・ ・ ・ ・ 7	宿 舎 一 覧 医 療 機 関	・ ・ ・ ・ ・ 20
式 典 次 第 ・ 諸 会 議 日 程	・ ・ ・ ・ ・ 8	競 技 会 本 部 ・ 大 会 本 部	・ ・ ・ ・ ・ 20

若 い 力

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞

高田信一 作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕のように 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

富 山 県 民 の 歌

辻本 俊夫 作詞
牧野 良二 作曲

一、仰ぎ見る 立山連峰

朝空に 輝くところ

躍進の 理想かざして

高らかに 生産の歌

声そろえ 声そろえ

共にうたわん 共にうたわん

ああ われら われら富山 富山県民

二、かもめ飛ぶ 有磯の海に

新潮の 花咲くところ

平和呼ぶ 祈こめて

親しき 世紀の文化

相むつみ 相むつみ

共に築かん 共に築かん

ああ われら われら富山 富山県民

三、豊かなる みのりの山野

川清く 流るるところ

すこやかに 大地をふみて

火と燃ゆる 希望を胸に

手を取りて 手を取りて

共に進まん 共に進まん

ああ われら われら富山 富山県民

あ い さ つ



第 46 回北信越国民スポーツ大会 会長

公益財団法人富山県スポーツ協会 会長

富山県知事 **新 田 八 朗**

このたび、第 46 回北信越国民スポーツ大会を富山県において盛大に開催できますことは、大変ありがたく、心からお礼申し上げます。

また、北信越各県の選手・監督並びに役員の皆様には、ようこそ富山県へお越しくださいました。県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本県では、今年 4 月に「富山県スポーツ推進プラン」を改定し、県民一人ひとりのウェルビーイング向上のため、それぞれの目的や好みに応じてスポーツに親しみ、楽しむことができる環境づくりや、本県選手が全国や世界の檜舞台で活躍できる競技力向上のための施策を積極的に推進しています。

こうしたなか、北信越地域最大のスポーツの祭典である本大会が開催され、各県代表の精鋭の皆様が、郷土の誇りを胸に第 79 回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」の出場権獲得をかけた熱戦が繰り広げられますことは、競技力向上はもとより、本県のスポーツ振興を図るうえで、誠に意義深いものがあります。

選手の皆様には、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、お互いの交流を深められ、心に残るすばらしい大会となりますようお祈り申し上げます。

また、県外からお越しの皆様には、このたびのご来県を機に、美しく豊かな自然や多彩な歴史・文化、「寿司といえば、富山」と自負する新鮮な海の幸・山の幸など、本県の魅力の数々を大いに実感していただき、「富山ファン」となっていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に力を尽くされました会場地の市町をはじめ、関係の皆様にも深く敬意を表しますとともに、大会のご成功と選手の皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。

祝 辞



富山県議会議長 武 田 慎 一

北信越地方最大のスポーツの祭典である第 46 回北信越国民スポーツ大会が、ここ富山県において盛大に開催されるにあたり、富山県議会を代表いたしまして、選手・監督並びに役員の皆様方のご来県を心から歓迎申し上げます。

本大会は、第 79 回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」への出場権をかけた大会であるとともに、北信越地域のスポーツの振興と発展に大きく寄与してきた伝統ある大会であります。選手の皆様方の競技に全力で取り組まれる姿や熱戦の数々は、県民に大きな感動と希望を与えるものと確信しております。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、大いにご活躍されるとともに、各県から参加された選手・役員の皆様方と交流を深められ、実り多き大会となりますようご期待申し上げます。

また、県外からお越しの皆様方には、この機会に本県が誇る美しい自然、新鮮な食材、個性豊かな伝統文化など、多彩な魅力にふれていただき、本県に対するご関心をお寄せいただく契機となれば幸いに存じます。

結びに、本大会の開催にご尽力されました関係の皆様方に深く敬意を表しますとともに、本大会のご成功と、選手の皆様方のご健闘、そしてご来県の皆様方のご多幸を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

あ い さ つ



富山県アーチェリー協会
会長 川 上 浩

第 46 回北信越国民スポーツ大会アーチェリー競技会を開催するにあたり、北信越各県からご参加いただいた選手・監督ならびに大会関係者の皆様をお迎えし、心から歓迎申し上げます。

新型コロナウイルスの影響を受け前回の富山県での地区大会が中止を余儀なくされ大変残念な思いをしました。しかし、誰もが苦しんだコロナ禍を乗り越え、この大会が再び黒部市中ノ口緑地公園において実施できますことを大変喜ばしく思います。

近年の我が国のアーチェリー競技は、昨年の SAGA 国スポの結果からも伺えるとおり、少年も成年においても一段とレベルが向上してきています。もちろんこの北信越地区のみなさんの活躍も輝かしいものです。この大会でも、ハイレベルな戦いをさせていただき、滋賀国スポにおいても北信越地区の代表の選手が大活躍されることを願っています。

日頃の練習を積み重ね、厳しい選考を勝ち抜いてこられた選手の皆様には、滋賀国スポの代表権を掴むべく、実力を遺憾なく発揮され見る人をも感動する大会にさせていただきたいと存じます。更に、北信越地区の益々の交流を深められますことを心よりお祈りいたします。

最後に、本大会の開催にあたりご尽力を賜りました関係の皆様に対し、深く感謝を申し上げますとともに、今後ますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

歓迎のことば



黒部市長 武隈 義一

第46回北信越国民スポーツ大会アーチェリー競技が、各県の厳しい予選を勝ち抜かれた選手の皆様をお迎えして、ここ黒部市において開催されますことに對し、心から歓迎申し上げます。

本市は、秘境黒部峡谷とその雄大な自然を望む湯の街宇奈月温泉、清流黒部川の恩恵に恵まれた肥沃な里山地域、名水百選に認定されている黒部川扇状地湧水群、さらには天然のいけすといわれる水深1千mの富山湾まで、山・川・丘・海が一体となった豊かな自然環境と観光資源を有しております。

また、本市では、東京2020オリンピックアーチェリー競技のインド代表のホストタウンに登録されたことを記念し、レガシーイベントとして県内最大級のインドカップアーチェリー大会と併せて来場者がアーチェリー体験等ができる「アーチェリー&インドを感じる2 Days in 中ノ口緑地公園」イベントを2022年以降毎年開催し、アーチェリー競技の普及と競技力向上を図っております。

このような中、本大会が本市で開催されることは大変意義深いことであり、選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を十二分に発揮され、素晴らしい戦いを繰り広げられますとともに、黒部の大自然の中で親睦と交流の輪が広がりますことをご期待申し上げます。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力いただきました富山県アーチェリー協会をはじめ、関係各位に深く感謝申し上げますとともに、大会のご成功とアーチェリー競技のますますの発展をご祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。

競 技 会 役 員

名誉会長	武隈 義一			
会長	川上 浩			
副会長	村上 正之	畑 孝幸	金子 健三	紐野 義昭
顧問	成川 正幸	齊藤 誠	小倉 信宏	中西 誠
	西尾 徹			
参 与	古川 和幸	田中 倫則	河田 勇	五十里勘司
委員長	上田 哲治			
副委員長	徳永 賢二	七澤 信	菅原 正幸	佐々木智雄
	小林 要	作間 祥一	加藤 清幸	谷口 孝司
委 員	尾崎 玄幸	池亀 航生	西野 和徳	寺田 春菜
	大友 陽平	木内 秀則	徳本 忠義	横山 耕一
	丸田 真之	松平 湧也	斎藤 大奨	前本 卓
	徳本 汰知	横山 勇作	八川 保夫	

競 技 役 員

競技委員長	七澤 信
副競技委員長	上田 哲治
総務委員	徳永 賢二
審判長	谷口 孝司
審判員	高林 一郎 加藤 清幸 中島 学 瀬戸 航丞 水木 和代 浅野 潤哉 松平 湧也 荻野 真奈美
DOS	七澤 信
記録・報道	徳本 忠義 室谷 悠
救護	七澤 啓子
射場係	横山 耕一 丸田 真之
射場補助員	桜井高校アーチェリー部員 魚津工業高校アーチェリー部員 入善高校アーチェリー部員

式典次第

【開始式】

期 日 令和7年8月23日（土）

時 間 16：00～

場 所 中ノ口緑地公園アーチェリー場

【表彰式】

期 日 令和7年8月24日（日）

時 間 13：00～

場 所 中ノ口緑地公園アーチェリー場

開始式次第

1. 開式通告
2. 競技会長挨拶
3. 歓迎の言葉
4. 競技上の注意
5. 閉式通告

表彰式次第

1. 開式通告
2. 成績発表
3. 表彰状授与
4. 閉会の挨拶
5. 閉式通告

諸会議日程

会議等名称	日 時	場 所
監督会議	8月23日（土）14：30～	公園管理棟 会議室
開 始 式	8月23日（土）16：00～	中ノ口緑地公園アーチェリー場
表 彰 式	8月24日（日）13：00～	中ノ口緑地公園アーチェリー場

競 技 日 程

8月23日（土） 会場：中ノ口緑地公園アーチェリー場

13:00 ～ 16:00	受 付
13:30 ～ 16:00	用具検査・公式練習
14:30 ～ 15:00	監督会議
16:00 ～	開始式

8月24日（日） 会場：中ノ口緑地公園アーチェリー場

8:00 ～	開 場
9:00 ～ 9:20	練 習
9:30 ～ 10:35	競 技（第1ラウンド）
10:35 ～ 10:55	休 憩
10:55 ～ 12:00	競 技（第2ラウンド）
13:00 ～	表彰式

※ 進行状況により時間に変更となる場合がある。

競技規則及び競技方法

(1) 競技規則

公益社団法人全日本アーチェリー連盟競技規則（2024～2025）

(2) 競技細則

- ①種目はリカーブ部門のみ。種別は成年男子、成年女子、少年男子、少年女子の4種別とする。
- ②1標的に競技者3名ないし2名の1立制とする。
- ③SL上に行射する位置の印を設ける。選手は印の真上に立ち行射すること。
- ④制限時間は1エンド当たり180秒で6射を行射する。
- ⑤採点は相互看的にて行う。
- ⑥同一チーム3名の合計得点により順位を決定する。
- ⑦成年男子1位、成年女子1位、少年男子3位以上、少年女子2位以上のチームに国民スポーツ大会の出場権を与える。上記順位が同点だった場合は、シュートオフにて順位を決定する。
- ⑧記録はスコアカードと得点集計システムを併用して実施する。スコアカードと得点集計システムに入力された素点に相違がある場合は、スコアカードの記載内容を優先する。また、合計得点、10点数およびX数は得点集計システムの入力内容の方を最終結果とする。ただし、スコアカードにも合計得点、10点数およびX数が記載済みであることが条件となる。
- ⑨得点集計システムは、1標的に1台の端末を配布する。配布される端末を用い、同じ標的の競技者3名の得点を入力して送信すること。

(3) その他

- ①ロストアロー等に注意すること。万が一、ロストアローが発生し矢が見つからない場合は必ず審判員に報告すること。
- ②貴重品は各自で管理すること。万が一、紛失や盗難が発生しても主催者や会場は責任を負わない。
- ③ゴミ等については各自で持ち帰ること。

立順表

的	選手番号	氏名	氏名	都道府県	70m-1	70m-2	合計	順位
1	1A	中村	美月	新潟県				
	1B	小木曾	結菜	長野県				
	1C	魚津	知里	富山県				
2	2A	五十嵐	真弥	新潟県				
	2B	永濱	滯来	長野県				
	2C	道添	彩芽	富山県				
3	3A	坪井	風花	新潟県				
	3B	藤森	夢華	長野県				
	3C	西村	優花	富山県				
4	4A	川尻	華子	石川県				
	4B	久原	千夏	福井県				
5	5A	高山	千里	石川県				
	5B	西嶋	詩緒里	福井県				
6	6A	三浦	愛佳	石川県				
	6B	真柄	結衣	福井県				
7	7A	和久	柚香	長野県				
	7B	流	小夏	富山県				
	7C	ソアレス	アイラ	福井県				
8	8A	原	唯真	長野県				
	8B	細江	文乃	富山県				
	8C	谷口	佳愛	福井県				
9	9A	古平	瀬奈	長野県				
	9B	纓坂	優来	富山県				
	9C	帰山	美波	福井県				

立順表

10	10A	徳本	拓人	富山県				
	10B	河崎	洸輝	石川県				
	10C	今井	雅樹	福井県				
11	11A	橘	鼓太朗	富山県				
	11B	小林	真也	石川県				
	11C	山田	奨真	福井県				
12	12A	澤田	桃太	富山県				
	12B	山口	良幸	石川県				
	12C	坂田	源太	福井県				
13	13A	小林	悠貴	新潟県				
	13B	柳橋	克哉	長野県				
14	14A	發地	克哉	新潟県				
	14B	城下	勇介	長野県				
15	15A	服部	亮	新潟県				
	15B	丸山	貴之	長野県				
16	16A	山田	薫	石川県				
	16B	村田	聖那	福井県				
	16C	河田	陽人	新潟県				
17	17A	當麻	伊歩希	石川県				
	17B	大門	楽宝	福井県				
	17C	大関	昊	新潟県				
18	18A	森田	貴志	石川県				
	18B	木部	遥柊	福井県				
	18C	宇佐美	公望	新潟県				
19	19A	宮島	楓生	長野県				
	19B	白川	仁	富山県				
20	20A	市川	祥	長野県				
	20B	猿田	伊武己	富山県				
21	21A	上原	僚起	長野県				
	21B	浄土	愛晴	富山県				

監督・選手名簿

都道府県	種別	選手・監督区分	氏名(姓)	氏名(名)	所属
新潟県	監督	監督(専任)	柿 嵐	ゆりえ	株式会社AIRMAN
		監督(専任)	高 井	武 志	新潟県立吉田高等学校(教)
		監督(専任)	居 城	洋 忠	新潟県立長岡工業高等学校(教)
	成年男子	選手	小 林	悠 貴	株式会社AIRMAN
		選手	發 地	克 哉	株式会社高儀
		選手	服 部	亮	ダイナスティーアーチェリー
		予備登録選手	梨 本	晃 太	株式会社ハードオフコーポレーション
	成年女子	選手	中 村	美 月	新潟市アーチェリー協会
		選手	五十嵐	真 弥	新潟医療福祉大学
		選手	坪 井	風 花	新潟医療福祉大学
		予備登録選手	富 樫	厚 子	新潟市アーチェリー協会
	少年男子	選手	河 田	陽 人	新潟県立長岡工業高等学校
		選手	大 関	昊	新潟県立長岡工業高等学校
		選手	宇 佐 美	公 望	新潟県立吉田高等学校
		予備登録選手	近 藤	成 太	新潟県立吉田高等学校
長野県	監督	監督(専任)	村 上	正 之	シェルアーチェリー
		監督(専任)	宮 原	雅	安井インターテック株式会社
	成年男子	選手	柳 橋	克 哉	近畿大学
		選手	城 下	勇 介	城下工業株式会社
		選手	丸 山	貴 之	フランスベッド株式会社
		予備登録選手	小 林	駿 斗	神戸学院大学
	成年女子	選手	小 木 曾	結 菜	日本体育大学
		選手	永 濱	濤 来	さくらFam株式会社
		選手	藤 森	夢 華	長野大学
		予備登録選手			
	少年男子	選手	宮 島	楓 生	上田千曲高校
		選手	市 川	祥	上田西高等学校
		選手	上 原	僚 起	上田西高等学校
		予備登録選手	塩 田	薫	上田西高等学校
	少年女子	選手	和 久	柚 香	上田染谷丘高等学校
		選手	原	唯 真	上田西高等学校
		選手	古 平	瀬 奈	上田西高等学校
		予備登録選手	古 平	愛 来	上田西高等学校

監督・選手名簿

都道府県	種別	選手・監督区分	氏名(姓)	氏名(名)	所属
富山県	監督	監督(専任)	前本	卓	AEC TECH(株)
		監督(専任)	徳本	汰知	(株)スギノマシン
	成年男子	選手	徳本	拓人	近畿大学
		選手	橘	鼓太朗	近畿大学
		選手	澤田	桃太	愛知産業大学
		予備登録選手	八幡	遥真	近畿大学
	成年女子	選手	魚津	知里	黒部市立中央小学校(教)
		選手	道添	彩芽	近畿大学
		選手	西村	優花	甲南女子大学
		予備登録選手	荻野	真菜美	(株)スギノマシン
	少年男子	選手	白川	仁	桜井高等学校
		選手	猿田	伊武己	入善高等学校
		選手	浄土	愛晴	魚津工業高等学校
		予備登録選手	水島	空良	桜井高等学校
	少年女子	選手	流	小夏	桜井高等学校
		選手	細江	文乃	桜井高等学校
		選手	纓坂	優來	桜井高等学校
		予備登録選手	林	望乃香	魚津工業高等学校
石川県	監督	監督(専任)	澤田	亜希夫	NTTドコモビジネスソリューションズ(株)
		監督(専任)	花井	幸広	花井建設
		監督(専任)	林	秀明	金沢市アーチェリー協会
	成年男子	選手	河崎	洸輝	東京国際大学
		選手	小林	真也	内潟自動車整備工場
		選手	山口	良幸	(株)勝美建材運輸
		予備登録選手	木内	秀則	小松市役所
	成年女子	選手	川尻	華子	摂南大学
		選手	高山	千里	金沢市アーチェリー協会
		選手	三浦	愛佳	岩手県立大学
		予備登録選手	山中	唯	医療法人社団仁智会
	少年男子	選手	山田	薫	石川県立能登高等学校
		選手	當麻	伊歩希	石川県立金沢向陽高等学校
		選手	森田	貴志	石川県立金沢西高等学校
		予備登録選手	原子	治大	石川県立能登高等学校

監督・選手名簿

都道府県	種別	選手・監督区分	氏名(姓)	氏名(名)	所属
福井県	監督	監督(専任)	津田	勇志	福井県立鯖江高等学校(教)
		監督(専任)	大久保	準	福井市役所(職)
	成年男子	選手	今井	雅樹	福井県立鯖江高等学校(職)
		選手	山田	奨眞	日本体育大学
		選手	坂田	源太	名古屋大学
		予備登録選手	杉尾	知輝	福井県立足羽高等学校(職)
	成年女子	選手	久原	千夏	福井信用金庫
		選手	西嶋	詩緒里	福井県立鯖江高等学校(教)
		選手	真柄	結衣	近畿大学
		予備登録選手	西嶋	梨緒美	(株)福井銀行
	少年男子	選手	村田	聖那	福井県立鯖江高等学校
		選手	大門	楽宝	福井県立鯖江高等学校
		選手	木部	遥柊	福井県立鯖江高等学校
		予備登録選手	橋本	京典	福井県立鯖江高等学校
	少年女子	選手	ソアレス	アイラ	福井県立鯖江高等学校
		選手	谷口	佳愛	福井県立鯖江高等学校
		選手	埴山	美波	福井県立鯖江高等学校
		予備登録選手	黒田	蒼衣	福井県立鯖江高等学校

アーチェリー競技の見方

●歴史

弓矢は人類が初めて手にした本格的な飛び道具で、その歴史は有史以前からとされています。スポーツとして確立したのは16世紀頃です。オリンピック競技としては1900年のパリ大会で正式種目となりましたが、1920年に正式種目から外れ、1972年のミュンヘン大会から正式種目として復活しました。団体競技が追加されたのは1988年のソウル大会からです。近年では日本人選手の活躍が目覚ましく、2012年ロンドン大会では女子団体にて銅メダル獲得、男子個人で銀メダル。2021年に行われた東京大会では男子団体 銅メダル、女子団体5位入賞、男子個人で銅メダル獲得。また、今年7月にドイツで行われた、F I S U ワールドユニバーシティゲームズでは、男女とも団体金メダル・混合銀メダルを獲得するなど若い選手たちが活躍しています。

●競技

シューティングラインから矢を放ち、的に当たった点数で競います。北信越国民スポーツ大会では、オリンピック競技大会や全日本選手権、国民スポーツ大会と同じく70mの距離で122cmの的を使用します。的は12.2cm刻みで10個の同心円になっており、一番中心の円が10点、2番目の円が9点、以降円が大きくなると1点ずつ点数が下がり、一番外側の円が1点になります。全選手が制限時間3分以内に6本の矢を放ちます。前半に6射×6回、後半に6射×6回の合計72射（720点満点）の合計点で順位を競います。得点と同じ場合はより10点を多く射っている選手が高順位となります。国民体育大会出場枠の獲得は、各種別ごとに各県選手3名の合計得点順位によって決定されます。

●道具

弓本体はアルミニウム合金やカーボンなどで出来ている「ハンドル」と呼ばれる部品に、弦を張ってしなる部分の「リム」や照準器の「サイト」、弓の飛び出しや安定性をコントロールする「スタビライザー」といった様々な部品が取り付けられており、非常に高い的中精度を持っており、矢の飛んでいくスピードは時速200～230kmほどにもなります。正確なシューティングには弓をコントロールする強靱な筋力と、プレッシャーに打ち勝つ精神力、毎回同じ動作で弓を引く再現性など数々の要素が必要になってきます。

前 回 ま で の 成 績

回数	開催県	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	国体開催県	開催年
1	富山県	F	新潟県	福井県	長野県	栃木県	1980年
2	長野県	F	新潟県	福井県	長野県	滋賀県	1981年
3	福井県	F	新潟県	福井県	福井県	島根県	1982年
4	新潟県	F	長野県	福井県	福井県	群馬県	1983年
5	石川県	F	新潟県	福井県	福井県	奈良県	1984年
6	富山県	F	新潟県	福井県	福井県	鳥取県	1985年
7	長野県	F	新潟県	福井県	福井県	山梨県	1986年
8	福井県	F	新潟県	新潟県	福井県	沖縄県	1987年
9	新潟県	F	福井県	福井県	福井県	京都府	1988年
10	石川県	石川県	F	福井県	福井県	北海道	1989年
11	富山県	新潟県	新潟県	F	福井県	福岡県	1990年
12	長野県	新潟県	新潟県	新潟県	F	石川県	1991年
13	福井県	F	石川県	石川県	石川県	山形県	1992年
14	新潟県	新潟県	F	石川県	福井県	香川県	1993年
15	石川県	石川県	石川県	F	石川県	愛知県	1994年
16	富山県	新潟県	新潟県	福井県	F	福島県	1995年
17	長野県	F	石川県	長野県	石川県	広島県	1996年
18	福井県	富山県	F	石川県	富山県	大阪府	1997年
19	新潟県	富山県	石川県	F	富山県	神奈川県	1998年
20	石川県	富山県	石川県	富山県	F	熊本県	1999年
21	長野県	新潟県 長野県	新潟県 石川県	石川県	石川県	富山県	2000年
22	富山県	富山県 長野県	石川県 富山県	富山県	富山県	宮城県	2001年
23	福井県	長野県 富山県	石川県 富山県	長野県	富山県	高知県	2002年
24	新潟県	富山県 長野県	富山県 長野県	富山県	富山県	静岡県	2003年
25	石川県	長野県 富山県	富山県 石川県	富山県	富山県	埼玉県	2004年
26	富山県	長野県 富山県	富山県 福井県	長野県	富山県	岡山県	2005年
27	長野県	長野県 新潟県	富山県 長野県	長野県	富山県	兵庫県	2006年
28	福井県	長野県 新潟県	富山県 長野県	富山県	新潟県	秋田県	2007年
29	新潟県	富山県 長野県 石川県	富山県 長野県	石川県	長野県	大分県	2008年

前 回 ま で の 成 績

回数	開催県	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	国体開催県	開催年
30	石川県	長野県	富山県 長野県	石川県	長野県	新潟県	2009年
31	富山県	長野県 新潟県 富山県	石川県 長野県	石川県	富山県	千葉県	2010年
32	長野県	長野県 新潟県	石川県 富山県 長野県	長野県	長野県	山口県	2011年
33	福井県	富山県 長野県 新潟県	富山県 石川県	富山県	長野県	岐阜県	2012年
34	新潟県	長野県 新潟県	長野県 富山県 石川県	富山県	石川県	東京都	2013年
35	石川県	長野県 富山県	富山県 石川県	富山県	富山県	長崎県	2014年
36	富山県	長野県 富山県	富山県 福井県	長野県	富山県	和歌山県	2015年
37	長野県	長野県 新潟県	富山県 長野県	長野県	富山県	岩手県	2016年
38	福井県	長野県 新潟県	富山県 長野県	富山県	新潟県	愛媛県	2017年
39	新潟県	富山県 長野県 石川県	富山県 長野県	石川県	長野県	福井県	2018年
40	石川県	長野県	富山県 長野県	石川県	長野県	茨城県	2019年
41	(新型コロナウイルス感染症拡大につき中止)						2020年
42	長野県	長野県 福井県 新潟県	福井県 長野県	富山県	福井県	三重県 (中止)	2021年
43	福井県	富山県	福井県	富山県 長野県	富山県 新潟県 福井県	栃木県	2022年
44	新潟県	富山県	福井県	長野県 石川県 福井県	福井県 長野県	鹿児島県	2023年
45	石川県	富山県 長野県	福井県 富山県 長野県	富山県	福井県	佐賀県	2024年

競技会場案内図



宿 舎 一 覧

県名	宿舎名	所在地	電話
長野県	アパホテル魚津駅前	魚津市釈迦堂 1-1	0570-017-111
福井県			
新潟県	魚津マンテンホテル駅前	魚津市釈迦堂 1-14-1	0765-25-0100
石川県			

会 場 最 寄 医 療 機 関

黒部市民病院 黒部市三日市 1108-1
TEL 0765-54-2211

※受診の際は、事前に電話にて確認をお願いします。

競 技 会 本 部 ・ 記 録 本 部

富山県黒部市宇奈月町中ノ口緑地公園
〒938-0176 黒部市宇奈月町中ノ口地内
TEL 0765-65-0551

大 会 本 部

第46回北信越国民スポーツ大会実行委員会事務局
公益財団法人富山県スポーツ協会内
〒939-8252 富山市秋ヶ島 183 番地
TEL : 076 - 461 - 7138
FAX : 076 - 461 - 7139